

委員会報告書

委員会名	平成 29 年度 第 1 回 生産技術委員会
開催日時	平成 29 年 5 月 11 日 (木) 15:30~17:30
開催場所	石油天然ガス・金属鉱物資源機構 16 階 A・B 会議室
出席者 (敬称略)	安楽委員長、倉本副委員長、古座野、日比、山本、城戸、田中、島田、住廣、林田、村井、大内、増田、古井、内田、森岡 (鈴木代理)、兒玉 (運営幹事)、田代 (運営幹事)、脇園 (運営幹事) 以上 27 名中 19 名
議事	<p>1. 委員交代</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東北大学 渡邊 則昭 氏 (木下委員と交代) ・ 東洋エンジニアリング 鈴木 陽洋 氏 (河合委員と交代) <p>2. 幹事会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 61 回石油技術協会賞 (特別賞) 選考に関し、最終的に受賞推薦が 3 件となった。論説賞は 3 件の推薦を受けたが選考しなかった。業績賞の推薦はなし。 ・ 平成 29 年度秋季講演会テーマは引き続き検討する。今回は技術色を有するテーマを求め、「次の技術」に通ずる講演が広く集まるような講演テーマを選定していく。 <p>3. 理事会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 近年、論説賞が少ないことが課題となっており、ワーキンググループ等を設置して検討することも考えている。 <p>4. 平成 29 年度春季講演会 個人講演・シンポジウムについて</p> <p>(1) 司会・採点者の分担</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 春季講演会の個人講演、シンポジウムにおける各生産技術委員の役割分担を運営幹事にて作成。不都合等ある場合は、運営幹事まで連絡願う。(欠席となる場合は代理を立てていただく) <p>(2) 学生発表の採点基準と会誌投稿推薦について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各委員は担当会場の全講演を聴講することとし、学生優秀発表賞および会誌投稿に推薦する講演を選考する。 ・ 各委員は担当会場から学生優秀発表賞に推薦する学生の 1~3 位を、採点結果を参考に選び、採点用紙を運営幹事に提出する。各会場で 1 位の最多得票者を優秀発表賞受賞者とし、複数いた場合は、順次 2 位の得票数、3 位の得票数をもとに決定する。それでも決まらなかった場合は委員長が決定する。 ・ ポスター発表は、事前に指定されたスケジュールに沿って全学生の発表を聴講し、優秀学生賞の選考を行う。 <p>(3) 春季講演会当日の作業の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会場設営・PC セットアップおよび原状復帰は委員で実施するため、両日とも 8:30 にポスター会場 (304 号室) に集合する。 ・ プレゼン資料は、基本的に事前に運営幹事宛に送付いただき PC にインストールする。当日はマイク係が PC 付近にいて対応し、すべてのプレゼン資料がそろっていることを確認する。 ・ 司会者は注意事項を示したスライドを各セッション開始前や休憩時間中にスクリーンに表示しておくのでアナウンスする。

- ・ 会場から質問が出ないときは、生産技術委員から質問するように努力する。事前に講演要旨を各生産技術委員に送付する。

(4) シンポジウム原稿査読者の選考に関して

- ・ 春季講演会シンポジウムの原稿査読者の割り振り案を運営幹事にて作成。不都合等ある場合は、運営幹事まで連絡願う。
- ・ 原稿の締め切り日を今年から変更したため、例年春季講演会終了後に提出していた原稿の執筆依頼を、今年は春季講演会前に提出し、再度締切日を周知する。締切日は7月7日（金）としている。

5. 平成 29 年度委員会開催場所について

- ・ 下記のスケジュールにて開催予定。
 - ✓ 第 2 回 平成 29 年 7 月 6 日 (木) @INPEX
 - ✓ 第 3 回 平成 29 年 9 月 7 日 (木) @JX
 - ✓ 第 4 回 平成 29 年 11 月 10 日 (金) @九州大学
 - ✓ 第 5 回 平成 29 年 12 月 8 日 (金) @京都大学
 - ✓ 第 6 回 平成 30 年 1 月 11 日 (木) @ADOC
 - ✓ 第 7 回 平成 30 年 3 月 1 日 (木) @JAPEX

6. 話題提供

- ・ 「石油上流への IoT・ビッグデータ分析技術適用の潮流」
JOGMEC 技術ソリューション事業グループ 技術開発チーム
河野 裕人 様

以上